

設置施工説明書

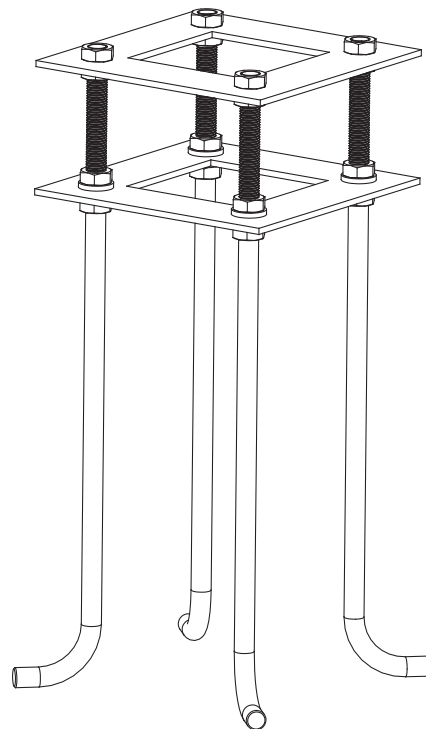
お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けには専門の技術が必要となりますので、販売店や施工業者に依頼してください。

施工業者様へ

この説明書は保守の為、お客様に必ずお渡しください。



T-01J

T-02J

T-03J

もくじ

安全上のご注意	2~3
設置施工図	4
各部の名称	5
組立方法	5
施工方法	6~7

■ T-02J、T-03J ご使用の注意点



T-02J 及び T-03J をご使用になる場合はポール建柱の少なくとも3日前には建柱場所に T-02J もしくは T-03J を埋設し周囲の土をランマー等の転圧機で十分に締固めてから建柱してください。

※ 締固めについては専門業者にご依頼ください。

■ ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



警告



設置施工はアンカーセット設置施工説明書に従い確実に行う
施工に不備があるとポール転倒やポール腐食等の原因となります。



振動や衝撃の多い場所（橋や高架等）、腐食性ガスの発生する場所には設置しない。
設置した電源ポールの発火・感電・落下・ポール折れの原因となります。



ポール設置に用いる基礎は、オプションのアンカーセットを使用し指定の方法で強度を十分に保てるよう施工する
強度が不十分な場合はポール転倒の原因となります。



塩害仕様ではありません。塩害&重塩害場所での使用には塩害塗装処理が必要となります。
塩害地域にて標準品を使用しますと著しくポールの寿命が短くなります。



設置場所の上部に電線等の障害物がある場所には設置しない。
アンカーを埋設する場所の上部に電線や障害物があると電源ポールを設置した場合、接触し危険です。



設置場所の付近にガス管や水道管等の地下設備がある場所には設置しない。
設置場所の地下にガス管や水道管等の地下設備があると掘削時に破損する恐れがありますので必ず埋設図面を確認し地下設備が無いことを確認したうえで工事をする。

⚠ 注意



ポールの地裁部は必ず水切り用&ペット&動物の糞尿対策のコンクリート根巻をする

根巻が無い場合、腐食によりポール折損の原因になります。

図-A



コンクリート基礎には水抜き構造を採用しポール内に湿気が充満しないように施工する

湿気による機器の故障や絶縁不良等のトラブルや腐食によるポール折れの原因となります。

図-B



最大風速 60m/s 仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しない

器具落下・ポール転倒の原因となります。



**(基礎工事アンカーフレームを出来る限り水平に設置してください)
設置後の垂直の微調整はベースプレート四隅にレベル調整用のネジが付随しておりますので微調整をお願いします。**

傾いた設置を行うとポール転倒の原因となります。

図-C

図-A

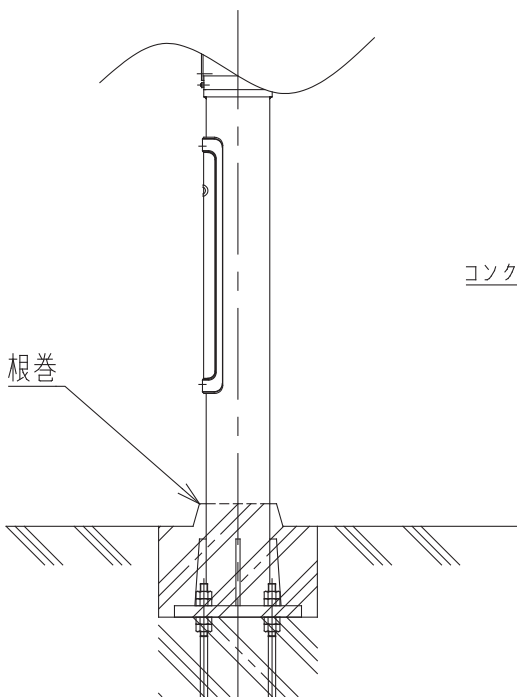


図-B

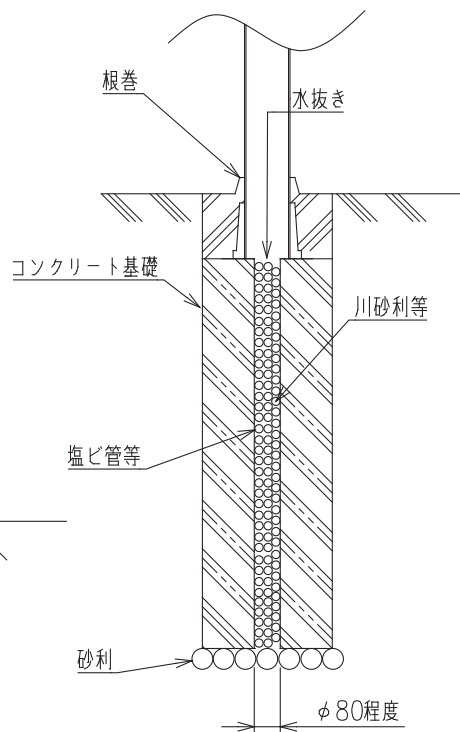
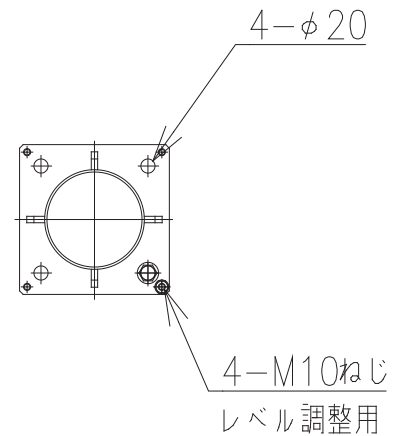


図-C



排水処理例

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

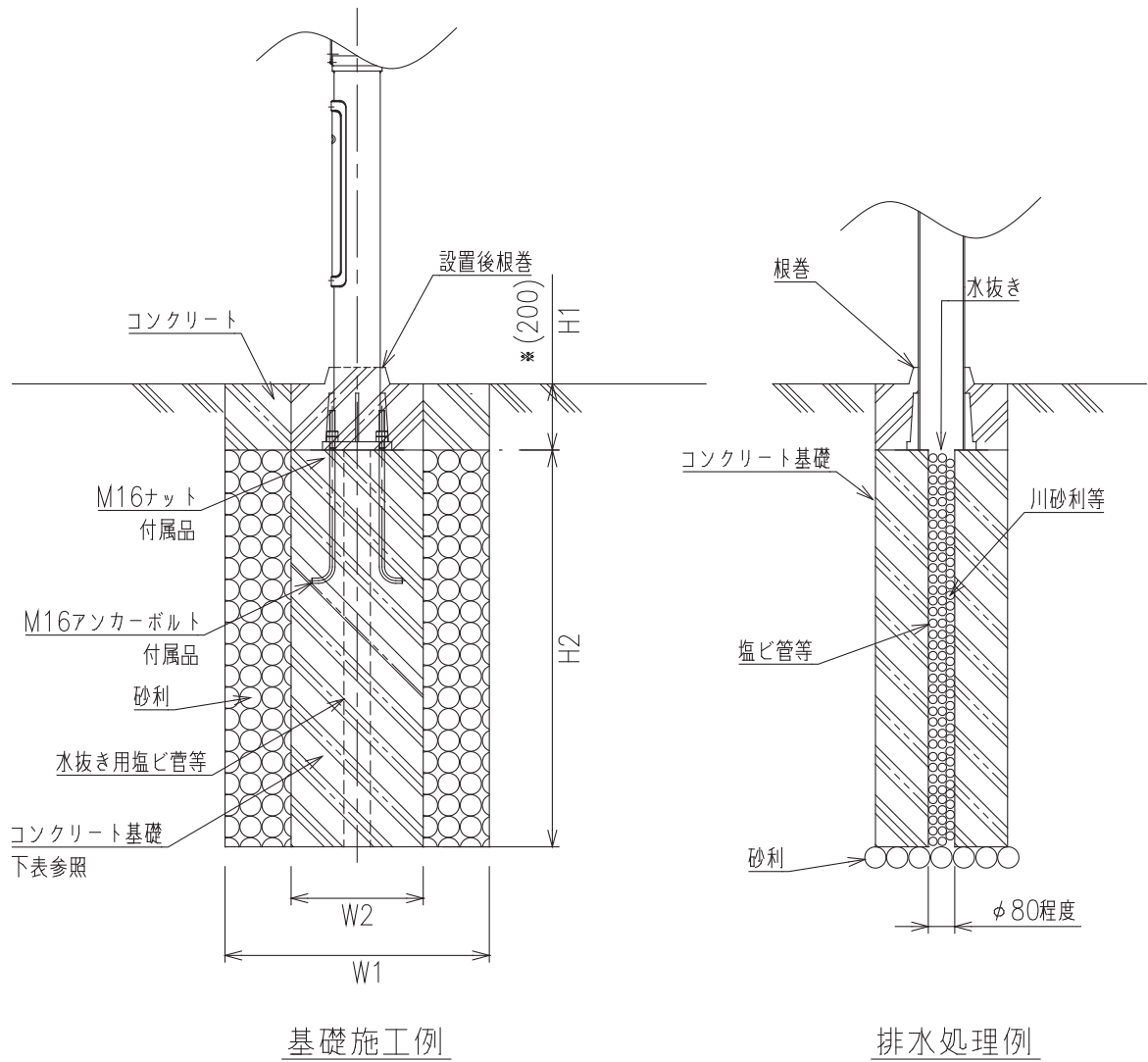
⚠ 注意

◆電源ポール基礎工事実施要領とポール建柱についての注意点

TFX(L)-1001S,2001S,3001S に合わせた基礎工事図面の形状で基礎工事を行ってください。

設置施工図

T-01J の場合



■ 円形断面を用いる場合は、円形の直径を正方形の一辺として施工してもよい

※ 製品によって寸法が異なりますので下表をご確認ください。

(単位：mm)

型式	W1	W2	H1	H2
TFX(L)-1001S	設置場所によって異なります。	400 以上	200	1000 以上
TFX(L)-2001S		400 以上	200	1300 以上
TFX(L)-3001S		500 以上	200	1300 以上


■ 寒冷地仕様は P13 を参考にしてください。


各部の名称

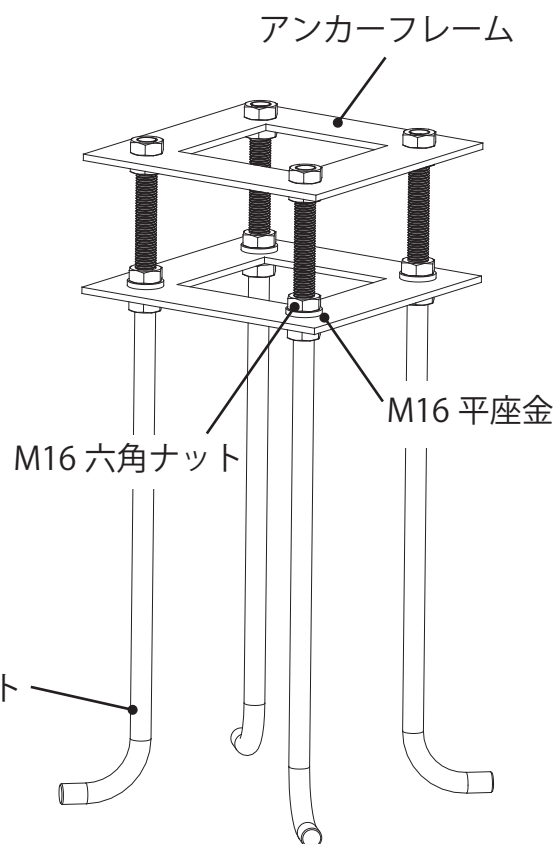
1. T-01J (アンカーセット)

 アンカーフレーム ×2


 M16 アンカーボルト ×4


 M16 六角ナット ×16

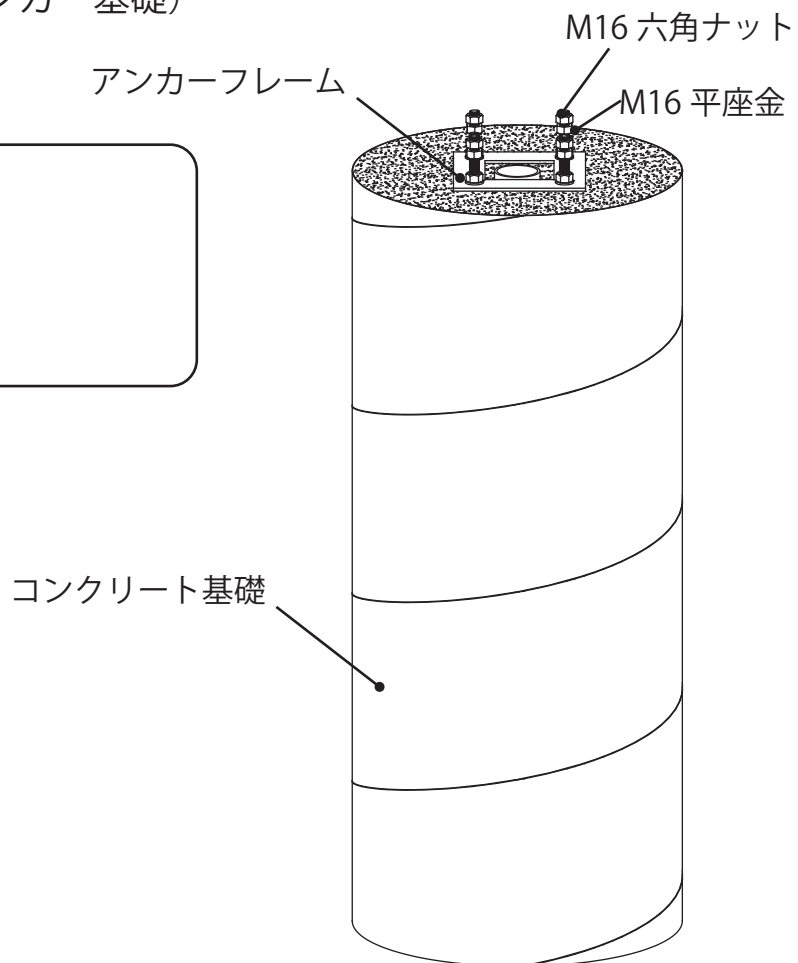
 M16 平座金 ×12



2. T-02J (コンクリート埋込式アンカー基礎)

 M16 六角ナット ×12

 M16 平座金 ×8



各部の名称

1. T-03J (極地域用アンカー基礎)



M16 六角ナット ×12



M16 平座金 × 8

断熱材 ×1※

パイプ固定ねじ (M8×15) × 8

継スリーブ固定ねじ ×1

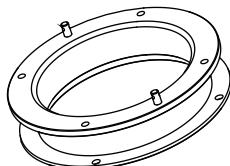
南京錠 × 1

いたずら防止ねじ (M10) ×4

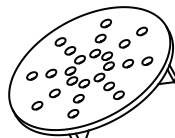
いたずら防止専用工具 (大) × 1



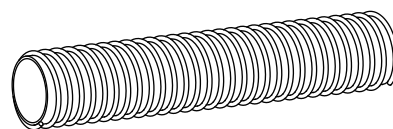
ホースバンド ×2



継スリーブ ×1



すのこ ×1



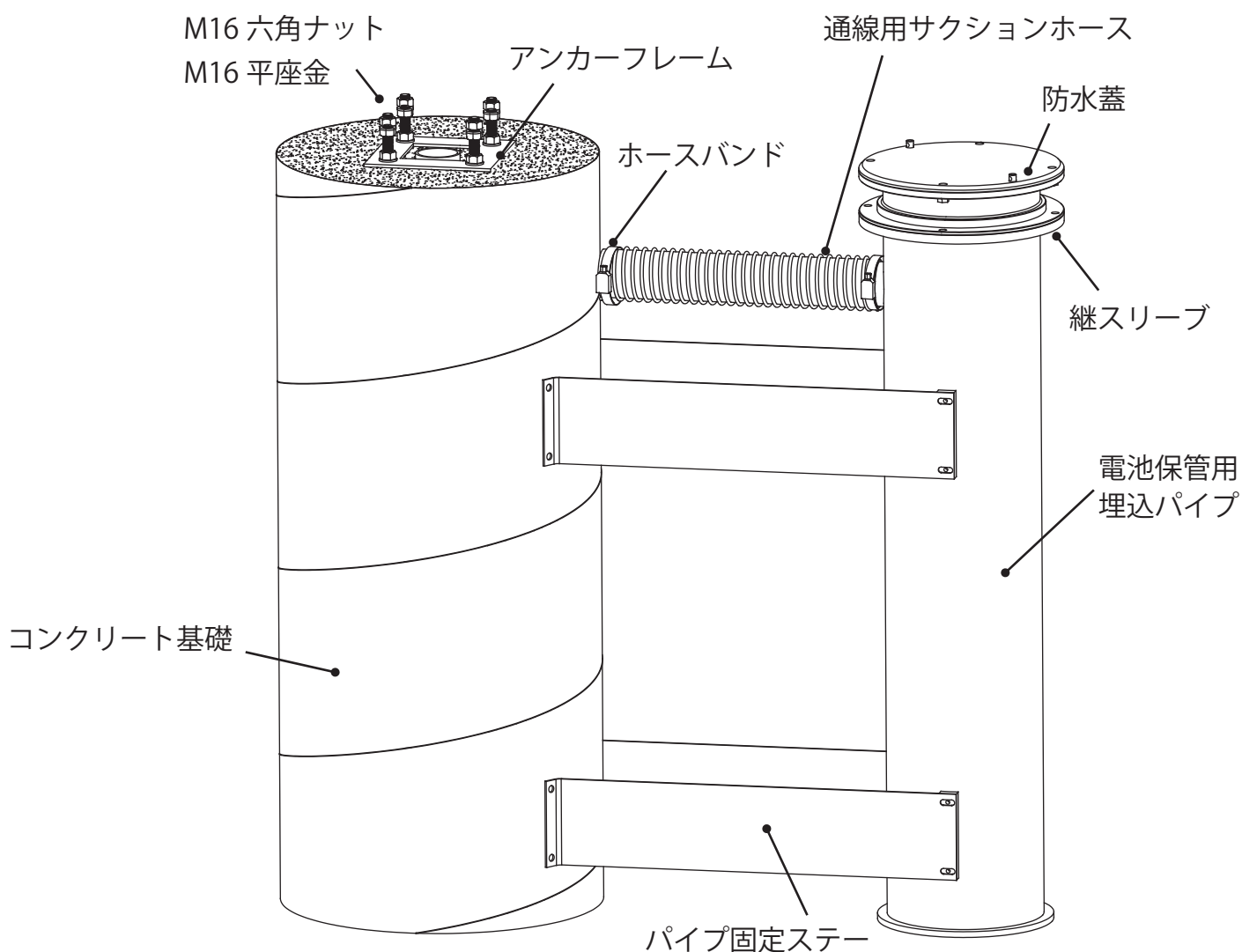
通線用サクシヨンホース ×1



パイプ固定ステー ×4



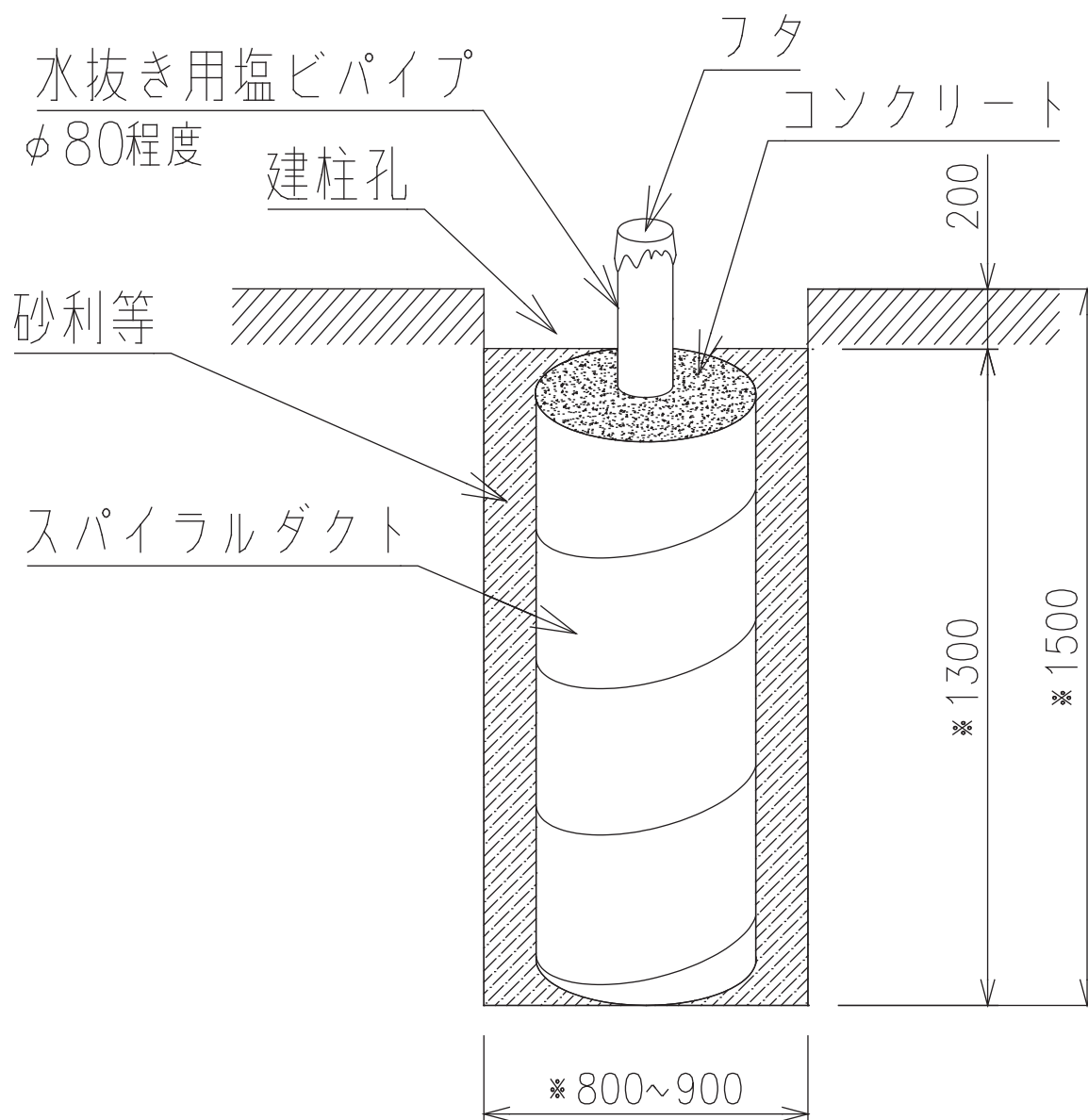
バッテリーケーブルセット ×1



※ オーエスエムでは環境に配慮したリサイクル断熱材を使用しております。

施工方法 (T-01J)

1. P3、P4の基礎工事図面を参考に掘削してください。
2. 掘削した建柱孔にスパイラルダクトを入れ周りを砂利等で埋めます。
3. スパイラルダクトの中心に水抜き用の塩ビパイプ（Φ80程度）を立て周りにコンクリートを流し込みます。（下図：TFX-2001S 建柱例）



(単位：mm)

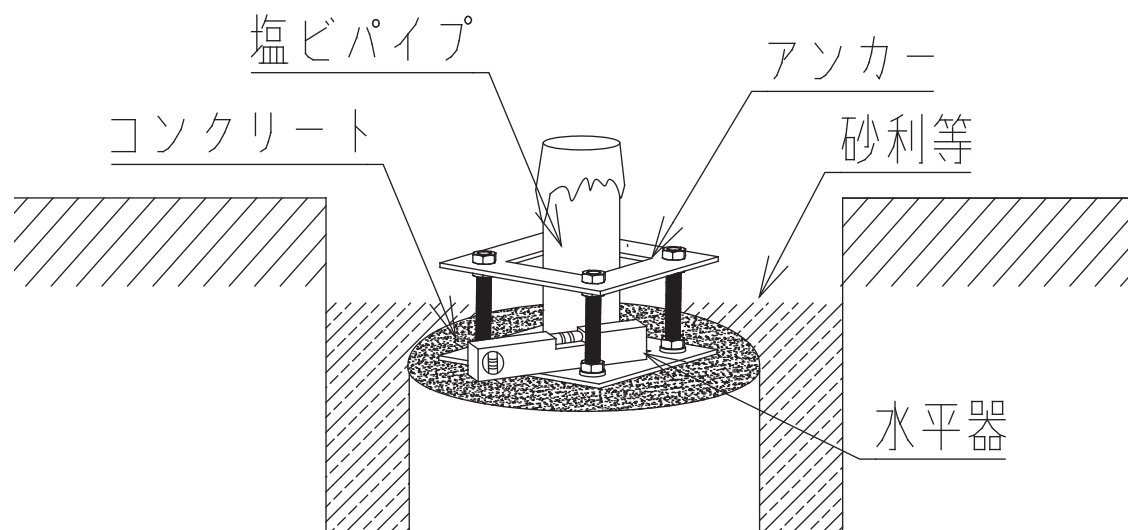
※ 掘削深さや掘削径は建柱する場所や電源ポールによって異なります。

P4の表をご参照ください。



スパイラルダクト・塩ビパイプは付属していません。
別途ご用意ください。

4. スパイラルダクト内にアンカーを埋め込みます。



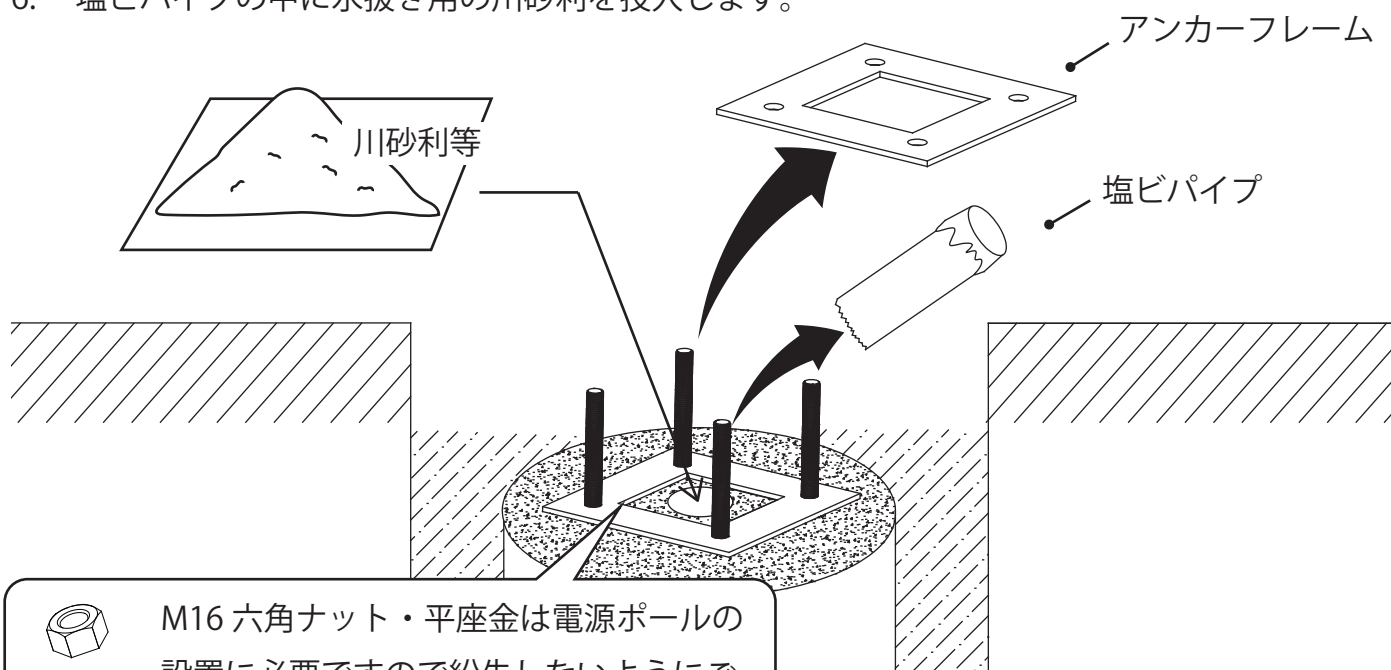
※ できるだけアンカーフレームが水平になるように埋め込んでください。



- ・ビニールシートで保護しコンクリートがしっかり固まるまで1週間程度養生してください。(養生期間は気候や天候によって変わります。)
- ・スパイラルダクト周辺の土はランマー等の転圧機を使用し十分に締固めてください。(コンクリート打設および締固めについては専門業者にご依頼ください。)

5. コンクリートが固まったら上部のアンカーフレームを外し塩ビパイプを根元で切断してください。

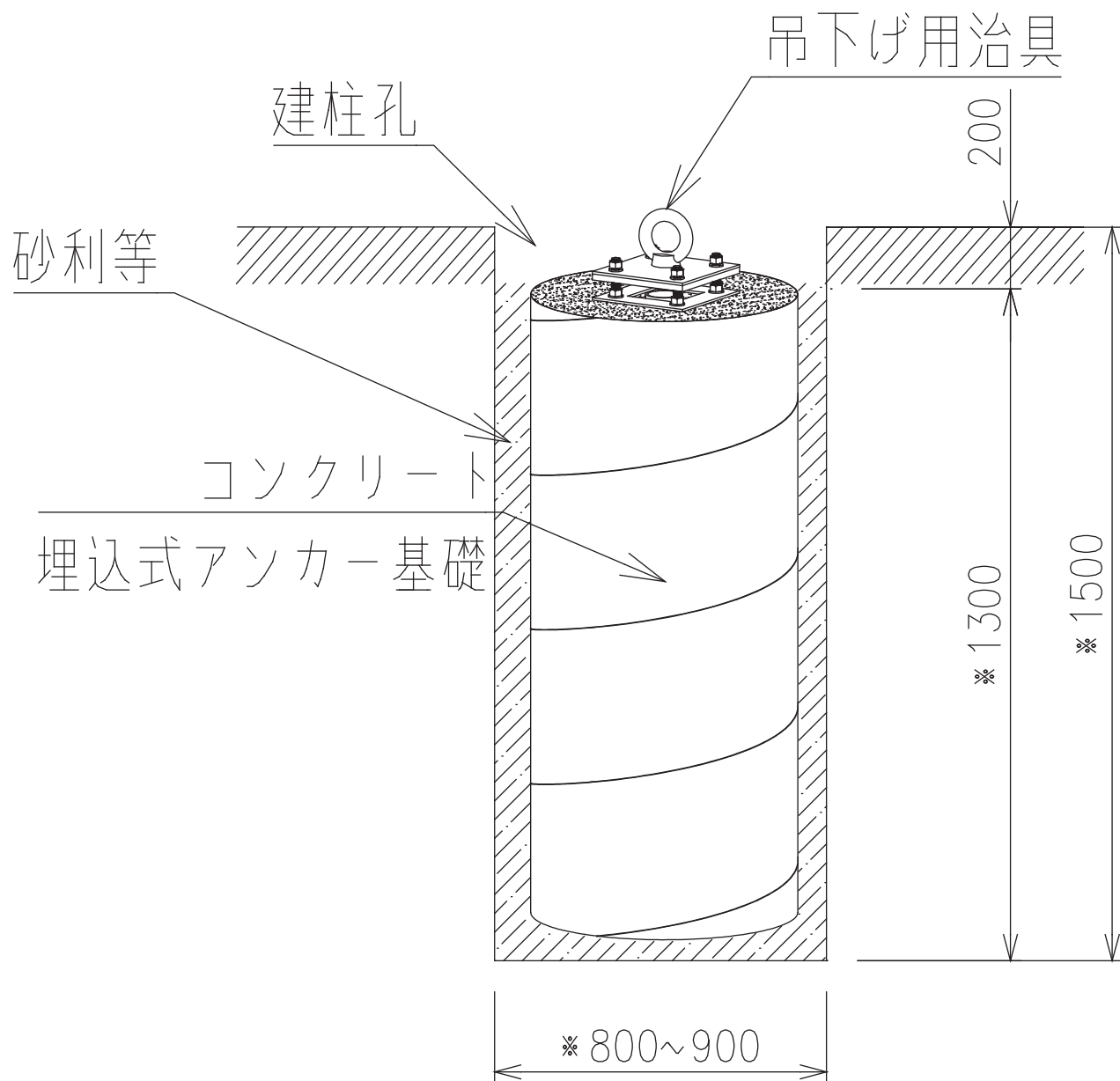
6. 塩ビパイプの中に水抜き用の川砂利を投入します。



M16 六角ナット・平座金は電源ポールの設置に必要ですので紛失しないようご注意ください。

施工方法 (T-02J)

1. P3、P4の基礎工事図面を参考に掘削してください。



(単位：mm)

※ 掘削深さや掘削径は建柱する場所や電源ポールによって異なります。

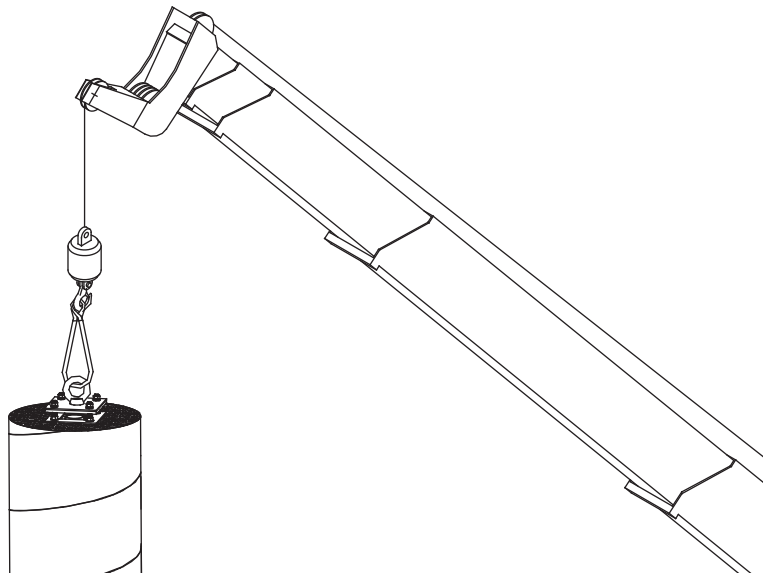
P4の表をご参照ください。



吊下げ用治具は建柱後にご返却をお願い致します。

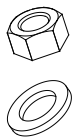
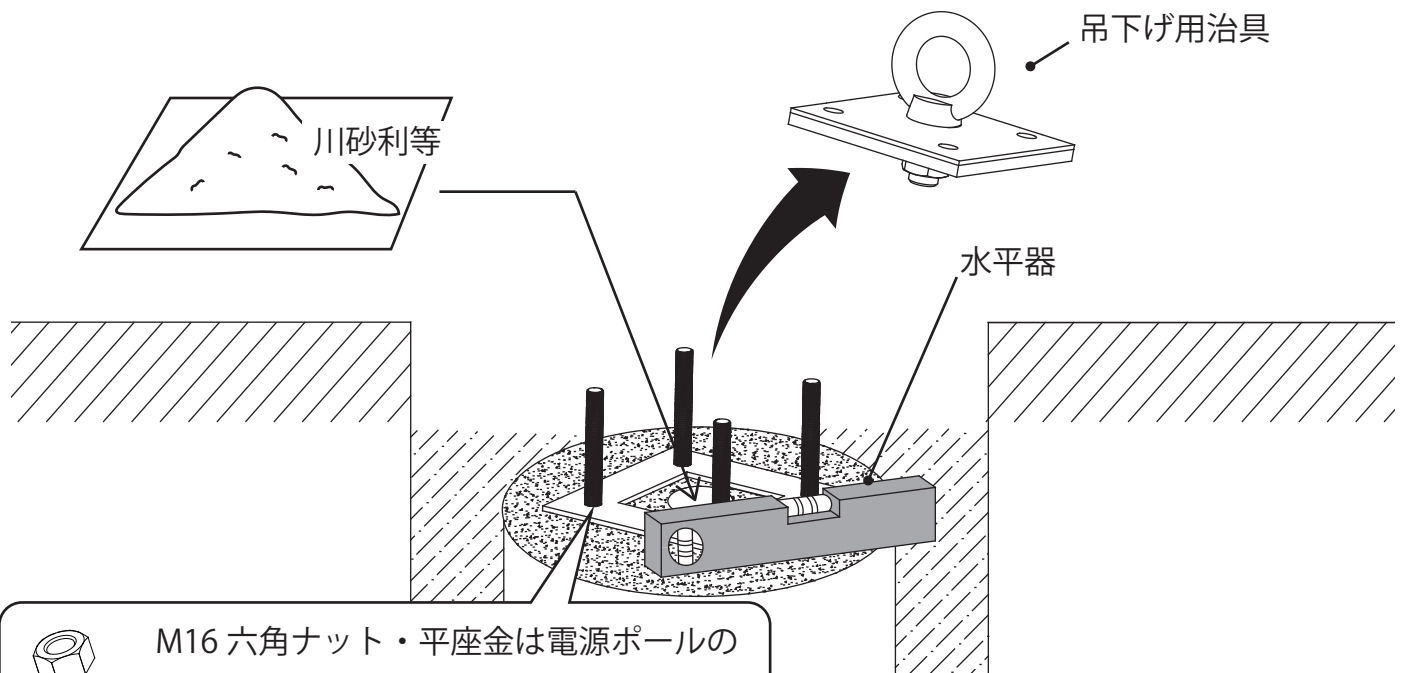
2. 掘削した建柱孔にコンクリート埋込式アンカー基礎を入れ周りを砂利等で埋めます。

※ クレーンやユニック等を使用し建柱孔に埋込式アンカーを埋設します。



周囲の安全に十分注意して作業してください。

3. 吊下げ用治具を外し塩ビパイプの中に水抜き用の川砂利を投入します。



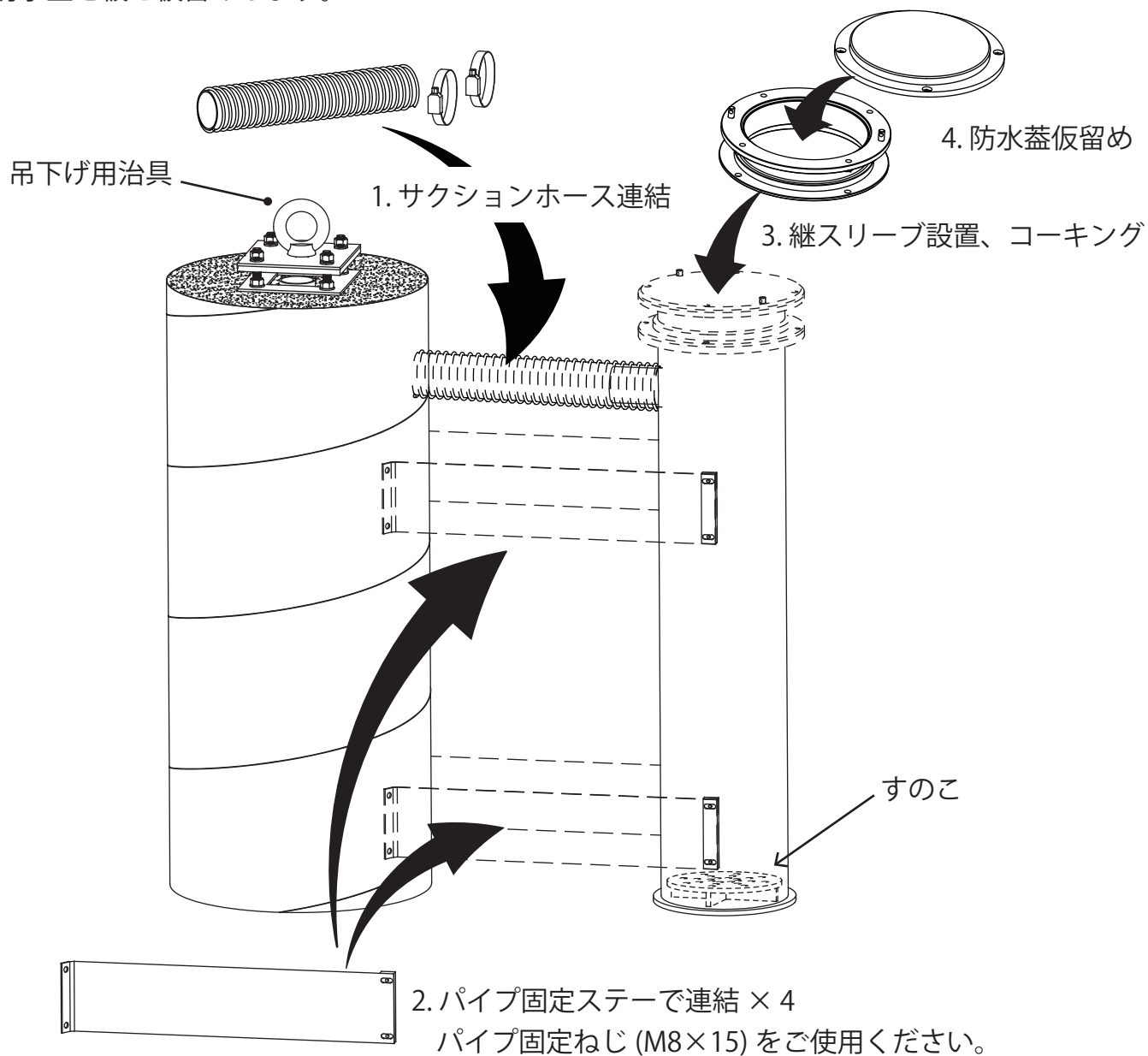
M16 六角ナット・平座金は電源ポールの設置に必要ですので紛失しないようご注意ください。



- ・アンカー部分が水平になるように埋設してください。
- ・スパイラルダクト周辺の土はランマー等の転圧機を使用し十分に締固めてください。
- ・吊下げ用治具は建柱後にご返却をお願い致します。

施工方法 (T-03J)

1. コンクリート基礎と通線用サクションホースを連結し根元をホースバンドで固定します。
2. コンクリート基礎と電池保管用埋込パイプをパイプ固定ステーで連結します。
3. 電池保管用埋込パイプに継スリーブを被せ周りをコーキング剤で埋めます。
4. 防水蓋を被せ仮留めします。



※ 掘削深さや掘削径は建柱する場所や電源ポールによって異なります。

(単位：mm)

P6 をご参照ください。

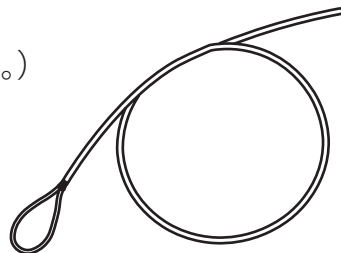
※ コーキング剤は別途ご用意ください。



吊下げ用治具は建柱後にご返却をお願い致します。

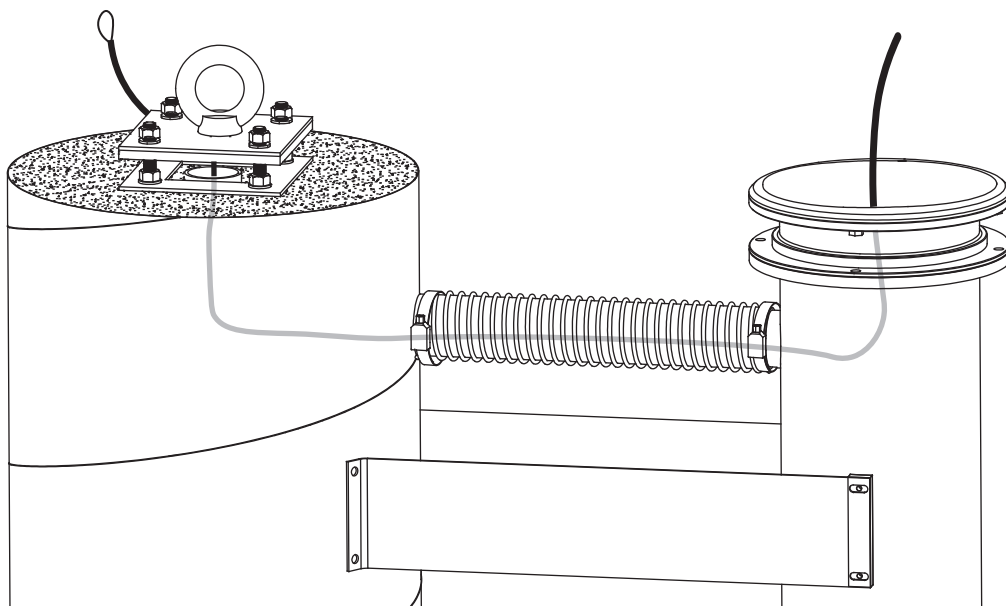
3. バッテリー保管庫の蓋を開け配線ガイドを通します。
(配線ガイドが無い場合は針金等で代用していただいて構いません。)

※ 配線ガイドは通線するケーブル分通しておいてください。

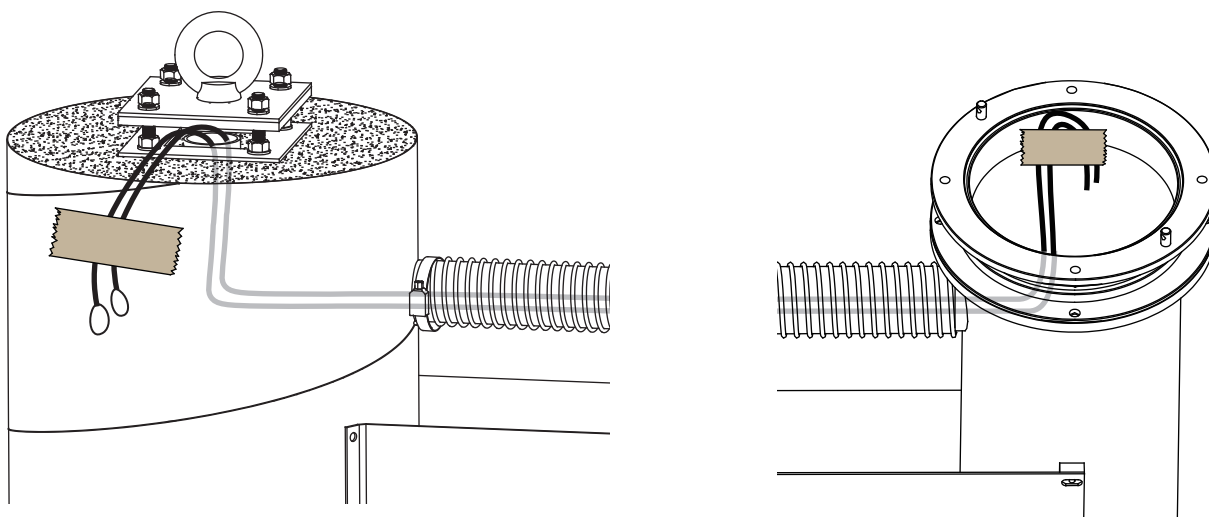


配線ガイド
(別途ご用意ください)

配線ガイドは建柱時にケーブルを通すための下準備です。



4. 配線ガイドの端を抜けないようにテープ等で固定してください。

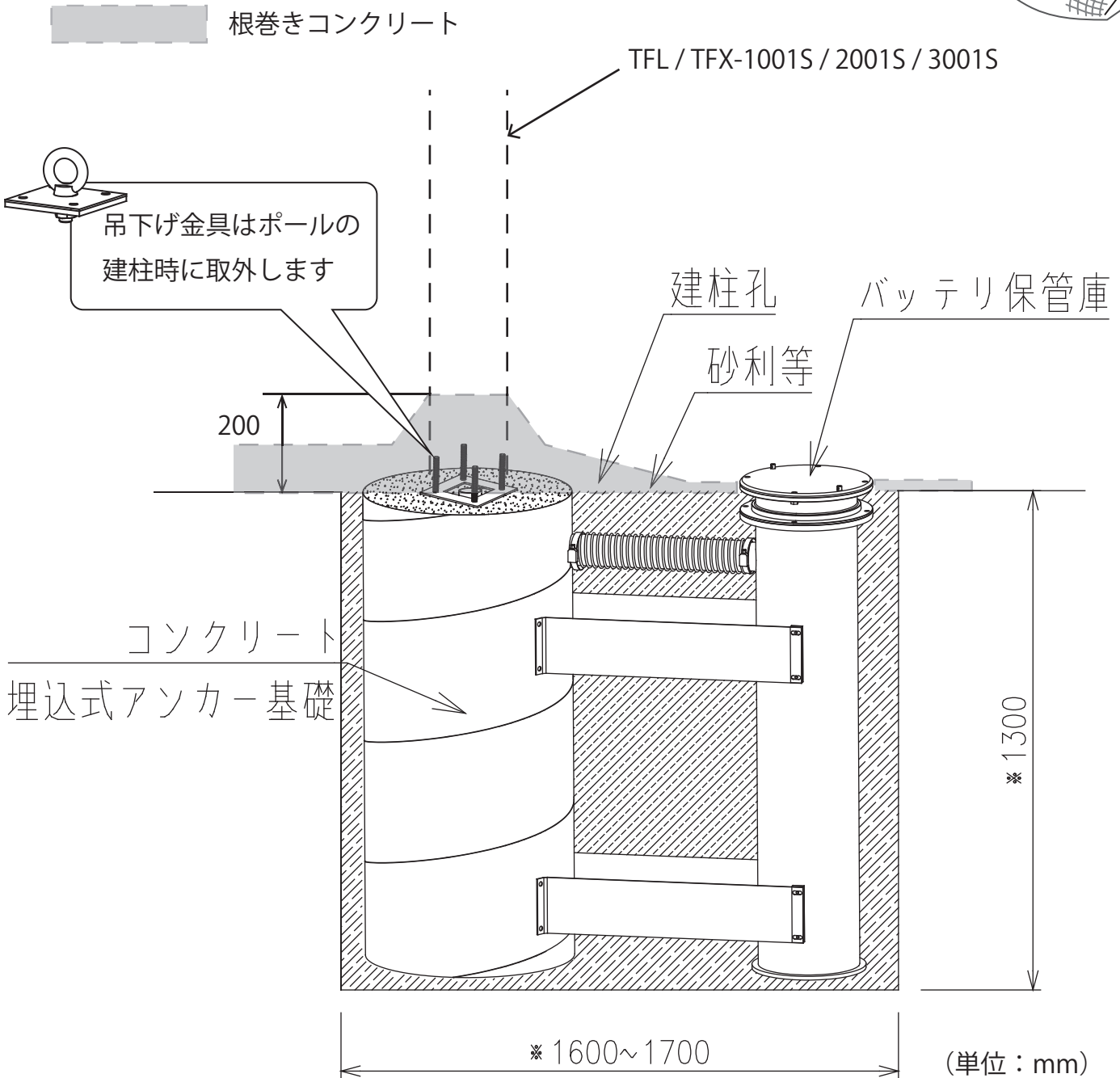
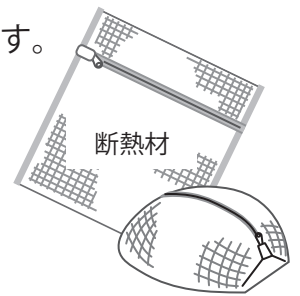


5. 下記の図を参考に掘削してください。

T-03Jは寒冷地仕様の為バッテリー保管庫に断熱材を入れる必要があります。

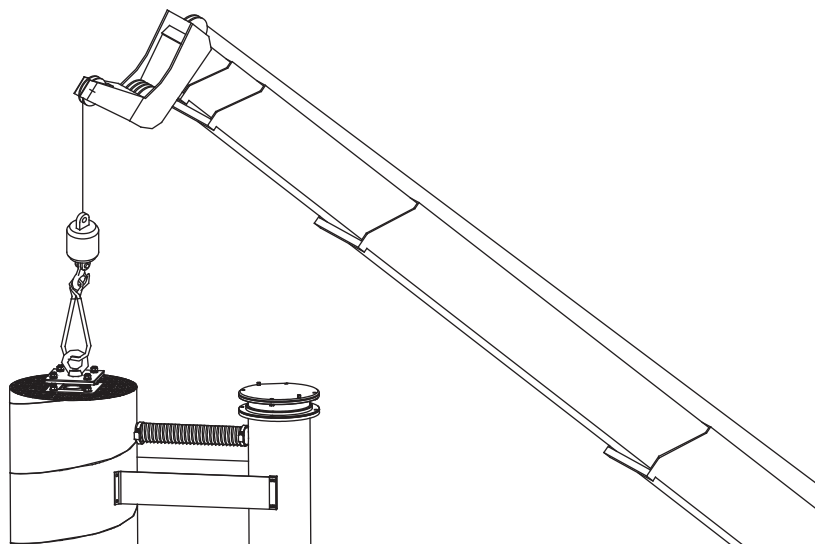
※断熱材はバッテリー保管庫に入った状態で出荷致します。

捨ててしまわないようにご注意ください。



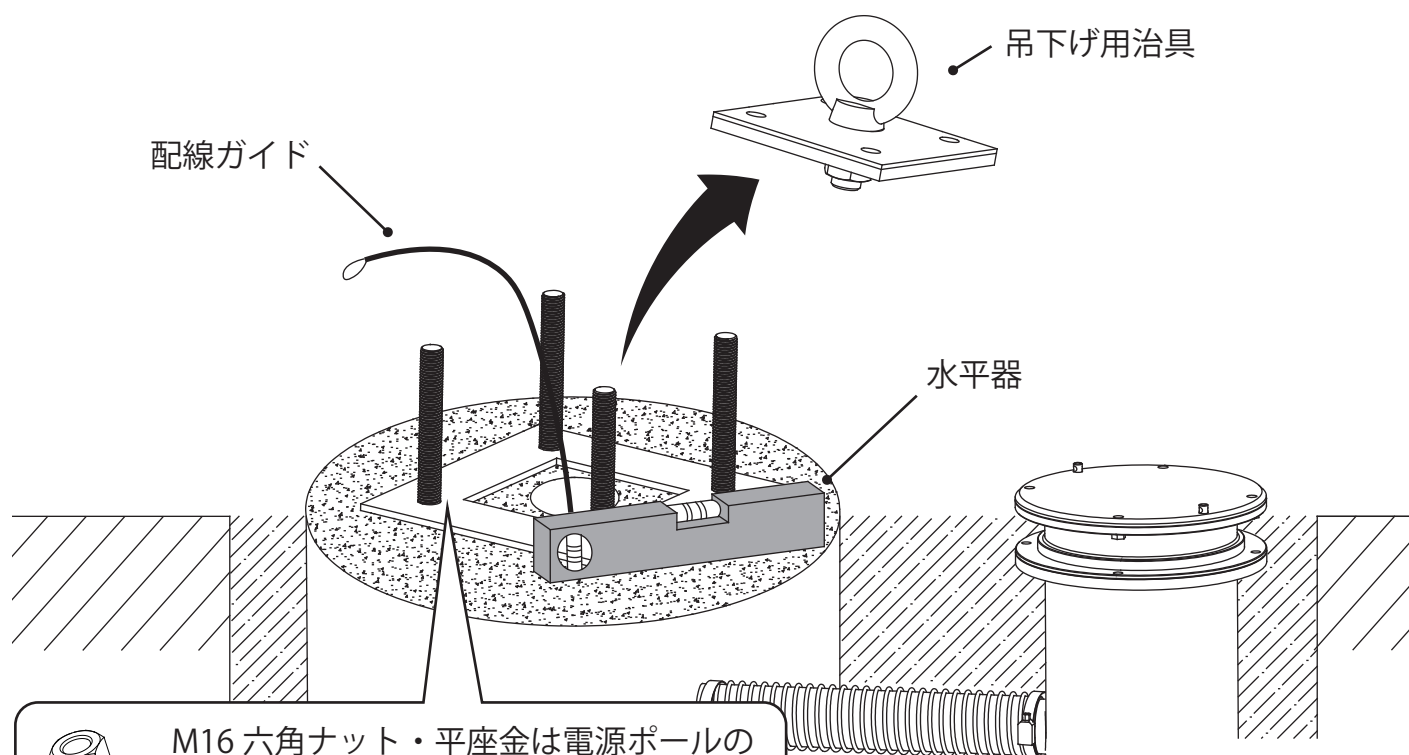
吊下げ用治具は建柱後にご返却をお願い致します。

※ クレーンやユニック等を使用し建柱孔に埋込式アンカーを埋設します。



周囲の安全に十分注意して作業してください。

6. 吊下げ用治具を外します。(配線ガイドが抜けないようにご注意ください)



M16 六角ナット・平座金は電源ポールの設置に必要ですので紛失しないようご注意ください。



- ・アンカー部分が水平になるように埋設してください。
- ・スパイラルダクト周辺の土はランマー等の転圧機を使用し十分に締固めてください。
- ・吊下げ用治具は建柱後にご返却をお願い致します。

ポールの設置施工方法につきましては下記製品付属の設置施工説明書をご確認ください。

設置可能製品一覧

製品名	型式
オフグリッドストリートライト	TFL-1001S
	TFL-2001S
	TFL-3001S
オフグリッド電源ポール	TFX-1001S
	TFX-2001S
	TFX-3001S

製造販売元 **株式会社 オーエスエム**

連絡先：株式会社オーエス テクニカルサポートセンター
〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL：0120-465-040 FAX：0120-380-496

(受付時間：平日 9：00～17：50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail：info@os-worldwide.com